

有馬警察署管内の山岳遭難事故発生状況

- ◎ 令和3年3月末の山岳遭難事故件数は3件です。

山岳遭難事故を防ぐための注意点

- ◎ 登山への心構え
- 兵庫県下においては「道迷い」が最も多く、無計画な登山や急なルート変更で道に迷うケースや、暗くなって道が分からなくなるケースが散見されます。
 - 入・下山は必ず家族に知らせておきましょう。
 - 日没時刻を考え、早めに下山しましょう。
- ◎ 登山計画の策定
- できる限り参加者全員で策定して、最も体力や経験がない人を基準にルートを選定し、日程等時間に余裕のある計画を立てましょう。
 - 低い山でも侮ることなく、携帯電話（予備バッテリー）、ラジオ、地図、磁石ライト、非常食等を必ず準備し、天気や気温の変化に備えて、雨衣や防寒衣も準備しておきましょう。
 - 登山計画の届出先は、家庭、職場、学校、所属する山岳会の他、入山地を管轄する警察署又は県警本部地域企画課に提出しましょう。
「コンパス」を利用すれば、インターネット上で簡単便利に登山届を作成・提出することができます。兵庫県警察のホームページや下記のURL等からアクセスしてご利用してください。



- ◎ 万全な体調で臨みましょう。
- コロナ禍の中、感染防止のためにも、体調不良の時は登山は控えましょう。
- ◎ 単独登山は危険です。
- 経験豊富なリーダーとパーティーを組み、ソーシャルディスタンスを守り連携しながら、複数人で山に登りましょう。

もし遭難してしまったら…

- ◎ 通報時等の注意点
- 六甲山の登山道には、神戸市消防局が位置情報等を記した「119ばんつうほうプレート」を設置しており、通報時にプレートの番号を告げるだけで通報者の位置がわかります。
警察は消防と連携していますので110番通報時にはこの番号を告げてください。
 - 地図アプリ等によりGPS情報の取得ができます。
 - 目立つ色の物でヘリコプターに大きく合図してください。
樹木が密生している場所を避けて合図してください。

